

## 2021年度 独創的研究助成費 実績報告書

2022年 3月 31日

報告者	学科名 ビジュアルデザイン 学科	職名 准教授	氏名 中西 俊介	
研究課題	大学広報グッズの事例調査と県大グッズの研究開発			
研究組織	氏名	所属・職	専門分野	役割分担
	代表 中西俊介	ビジュアルデザイン 学科・准教授	メディアデザ イン	
	分担者			
研究実績 の概要	<p>近年、全国の大学グッズの質感向上が著しい。しかしながら、本学が展開する大学グッズのデザイン意匠は単に大学のロゴマークや構内マップが印刷されている程度でオリジナリティーや話題性に乏しく、高校生に対しての訴求力は高くない。本研究ではそのような大学広報に利用できるグッズの展開事例の調査分析を行い、そこから導き出される新しい広報ツールとしての機能を持ったオリジナリティー性の高い岡山県立大学のグッズを開発することを目的として以下の研究を行なった。</p> <p>1. 大学オリジナルグッズの事例調査（添付資料） 現地調査とウェブサイトによる全国の大学のオリジナルグッズの事例調査を実施した。調査票を用いて魅力度の高い27の事例調査を行い分析した結果、「ストーリー性」をグッズに付与することで魅力が向上する傾向が強いことが理解できた。</p> <p>2. 県大グッズの研究開発 ストーリー性を用いて大学グッズを開発するにあたり、以下の4項目の単体、もしくは組み合わせを利用して制作を行なった。 a. 学生の制作したものを活用（図1） b. 地域の歴史、伝承を利用したものを活用（図2） c. 地域の店舗や地場産業との共同企画（図3） d. 大学教員自身のグッズ展開</p> <p>3. 共同研究成果物における広報活用促進ロゴマークの制作（図4） 共同研究における関わり方に段階を設け、その段階において違う表記を用いるためのロゴマーク（図4）を作成した。</p>			

※ 次ページに続く

<p>研究実績 の概要</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>図 1. 学生のイラストを活用したエコバッグ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図 2. 温羅のイラストを活用した扇子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>図 3. 近隣の洋菓子店とのコラボ商品 (本研究者はデザイン制作のみの参加)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>この商品は岡山県立大学と【デザイン分野】 における共同研究で 開発された商品です。</p> <p>図 4. 広報活用促進ロゴマーク (一例)</p> </div> </div>
<p>成果資料目録</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学オリジナルグッズの調査資料 (大学オリジナルグッズの調査. pdf)</li> </ul>